

緑の虹

December
令和5年12月22日



充実した二学期を終えて

校長 江下 毅

今年はインフルエンザの流行もあり、学級閉鎖もたくさんありましたが、なんとか無事に2学期を終えようとしています。今年も様々な行事を開催することができたことで、充実した2学期となりました。特に、きょうだい学年での取り組み・運動会・音楽会など、縦割り学年や全体で取り組んだ活動を増やすことができ、子どもたちの意識や行動に成長を感じることができたこと、とても嬉しく思います。また、高学年の子どもたちの、学校の先輩としての自覚ある行動や言動を垣間見ることができ、他学年と一緒に進行する行事の素敵な部分を改めて感じた2学期でした。

12月17日には、子どもネットの皆さんを中心に「クリスマスイベント」を企画してくださり、550人を超える子どもたちが参加をして楽しいひと時を過ごさしてもらいました。子どもネットの皆さんをはじめ、PTAの皆さんにもお手伝いをいただき、お父さんたちにも一緒にサンタ役をやっていただくなど、子どもたちのためにたくさんご協力いただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。

ところで先日、本校の児童の優しさに触れ気持ちが温かくなったと南山田みどり保育園の園長先生からうれしいお手紙をいただきました。内容はというと・・・

- ① 朝顔のつるを掃除していたら「おはようございます」と挨拶してくれたこと。
- ② 保育園の駐車場から門の間に捨てられていたチラシを拾っていると、ひとりの女の子と一緒に拾って「はい」と渡してくれたこと。
- ③ 落ち葉の掃除をしていると、低学年の子どもたちが「ありがとうございます」「落ち葉、きれいにしてくれてありがとう」など声をかけてくれたこと。

この3つでした。さすが南小っ子。とても誇らしく思いました。今年は、毎朝、どの子どももとても気持ちのよい挨拶をして登校してくると実感していましたが、地域の中でも気持ちよく挨拶ができていたり、困っている人にスッと手を差し伸べることができていたり、感謝の気持ちを伝えたりできる子どもたちが育っていたりすることは、とてもうれしいことです。日頃の生活の中でこれらのことが当たり前になっていくと、さらに素敵だなあ・・・と思います。

この2学期も、日々の学校生活や多くの行事を通して、子どもの笑顔と頑張る姿をたくさん見ることができました。子どもたちの培った力は、次へと結びつくものと信じて取り組みを進めています。今年は、あゆみの所見の代わりとして、2学期末に個人懇談をさせていただき、学校での様子や学習について担任より詳しく話をさせていただきました。ぜひこの年末、ご家庭で頑張ったことをいっぱい褒めていただき、自分たちが頑張ったことを実感させてあげてください。そして、3学期頑張ってみることなども一緒に話をしながら、さらに子どもが前向きに取り組む、そして自分自身の成長を実感できるようお力を貸していただけたらと思います。子どもたちの自尊感情を育むため、今後も、ご家庭・地域と学校が連携していきたいと考えております。

今年もさまざまな学校行事やPTA活動・ボランティア等、本校の教育活動を力強く支えてくださいました保護者、地域の皆さま方に厚くお礼申し上げますとともに、来たる新年も幸多い年となりますことを祈念いたしまして、本年最後の『学校だより』とさせていただきます。

どうぞ良いお年をお迎え下さい。

3学期の主な行事

- 1月 9日 (火) 始業式
- 1月10日 (水) 給食開始
- 1月15日 (月) 食育ルーム (～26日まで)
- 1月16日 (火) 地震避難訓練
- 1月17日 (水) 4時間授業
- 1月22日 (月) 学力向上研究授業 (圧縮5時間)
- 1月24日 (水) 学研の日 (4時間授業)
- 2月13日 (火) 参観・懇談 (3・4・6年)
 凶工展 (～15日まで)
 入学説明会
- 2月14日 (水) 学研の日 (4時間授業)
- 2月15日 (木) 参観・懇談 (1・2・5年)
- 3月 6日 (水) 学研の日
- 3月14日 (木) 山田中学校卒業式
- 3月18日 (月) 卒業式
- 3月21日 (木) 給食終了
- 3月22日 (金) 修了式

【三学期の始業式】

日時 1月9日 (火) 8時30分
4限目終了後下校 (12時5分頃)

持ち物 筆記用具、上ぐつ、iPad
冬休みの宿題など

※持ち物の詳細は、学年便りをご覧ください。

【二測定】

- 1月12日 (金) 6年
- 1月15日 (月) 5年
- 1月16日 (火) 4年
- 1月17日 (水) 3年
- 1月18日 (木) 2年
- 1月19日 (金) 1年

【教育相談】

- 1月11日 (木)
- 1月25日 (木)
- 2月 1日 (木)
- 2月 8日 (木)
- 2月22日 (木)
- 3月 7日 (木)

【iPadのご家庭での使用について】

学校では子どもたちに、iPadを『学習用の端末』として活用するよう伝えています。

保護者の方から、家庭でのiPadの使用について「長時間使っている」「You Tubeなどの動画を見ている」などの様々なご意見をいただくことができました。

冬季休業中も学習や課題の提出等でiPadを活用するために持ち帰ります。つきましては、ご家庭での活用について以下の2点を中心にお子様とご確認ください！

- ①iPadは、学習に関係のあること以外は使わない。
※関係のない動画やサイトの閲覧は禁止です。
- ②利用時間を決め、連続して長時間使用しない。

【冬休みの生活について】

「冬休みの暮らし」を配付しています。ぜひ、お子様と一緒にご確認いただき、冬休みの過ごし方について話し合ってください。特に気を付けてほしいことは、次の4つです。

- *ゲーム等をする時間は、おうちの人と相談して決める。
- *お金の貸し借りやおごり合いはしない。
- *校区外へは子どもだけで遊びに行かない。
- *出かける時は行き先と帰る時刻を家の人に伝える。

【令和6年度当初の児童在籍見込み調査 実施について】

先日は、令和6年度当初の児童在籍見込み調査実施にご協力いただきまして、ありがとうございました。この調査は、令和6年度の学級編制上、児童のより正確な在籍数を把握する必要があるため実施いたしております。令和5年12月時点での調査ですので、それ以降に状況が変わるようなことがありましたら、担任までご連絡ください。なお、数名の転出入でクラス数が変わる可能性のある学年につきましては、3学期再度複数回の調査を実施させていただく予定です。ご理解とご協力をお願いいたします。

講師メッセージ

そろそろ本気で
自分について考える

情報があちこちに溢れてる。
正しい子育てのやり方なんてなくて
それを一つ一つ試している時間なんてない。
正しいやり方じゃなくて、正しい考え方ならある！

自分流…“子育て論”

約20年、今も続けている無料相談には子育て真っ最中の親、
子育てが一段落したはずのご両親から寄せられる相談が私が
感じたことそれは...

親の役割を意外と知らない

誰でも子育ては初めての経験。右も左もわからないまま手探り。
子育てを経験した両親や周囲に相談してみるもの、昔とは
「モノ・こと・情報」が一変して役に立たない。

共働き家庭が増え、仕事に家事に子育ての毎日は、24時間
では足りなくて、日本ではまだ女性に「仕事と子育て」の選択を
求める環境のまま。

人は誰でも、生まれた時から人生最期まで自分の人生を歩か
なくてはいけないのだけれど、嬉しい子どもの誕生が、子ども中
心の日常に変化しストレスを抱え、自分時間も消去して自分
の人生が見えなくなってしまっている。

正しい答えは人それぞれ。
でも、正しい考え方はあります。

「親の役割」を知れば...子育ても自分の人生も楽しくなる。

【講師】大田 麻美

講師メッセージ

僕は昔、不登校だった

【講師】内山 優一

いじめや不登校...
ネット社会・ストレス社会の中で
子ども達のメンタルは傷つきやすい

僕は小学校の3年間と中学校の2年
間、登校拒否と引きこもりを経験しま
した。
「明日なんて来なきゃいいのに」「自分
なんか生まれてこなきゃよかった」
そんなことばかり考えていました。当時
の僕には将来の事なんて考えられな
かったし、自分はダメな人間だと思っ
ていたし、ずっとこの状況が続くとも思っ
ていた。
大人になった今、あの時の事を思い返
すと後悔ばかり...
あの時、もっとあんな風に、こんな風に
していたら...と、今でも思う。でも一番
の後悔は、もっと僕の心が強かったらと
いうこと。
周りの大人たちは体の鍛え方は教えて
くれたけど、心の鍛え方は誰も教えて
くれなかった...
子どもの頃に心を鍛えることがどんな
に大切か、その後の人生にどれだけの
影響があるのか身をもって体験しまし
た。そんな僕が伝えたい「子供の心の鍛
え方」
大人になっても心を鍛えた人は少なく、
その鍛え方も知らないのが一般的です。
ただ、子どもの心を鍛える方法は、家
庭内ですべてできないものだということ
を親御さんには知ってほしい。

僕の場合、学校に行かなくなった最初の
理由は、いじめでした。身体的なダ
メージもあつたせいで、体調不良にもな
り、何もかもから逃げ出したくなった。
学校に行かない僕に対して最初、両親
から学校に行かない理由を聞かれ、学
校へ行った方がいいとも言われた。自分
でもそれはわかってはいたけど、既に当時
の僕は人と会う事すら怖くなっていた。
当時の僕は、どんな言葉を使っても両親
に話をすればいいのかもわからなくて、
徐々に家でも喋らなくなり、心配する
両親や兄妹に対して罪悪感しかなくな
った。
どんな環境にいる子どもでも、いつ自分
の環境にストレスを抱えるかはわか
らないもので、特に今のストレス社会では、
ストレスを抱える確率は格段に増えて
います。
子ども達が、誰にも言えずに不安を抱
えているだけじゃなく、未然に防ぐた
めにもあの時、僕が両親に思っていたこ
とを、当時のいじめの内容や体調異常、
ストレスになっていた原因まで全部お話
します。
そんな子どもを理解して変化に気付い
てあげてほしい、ほくみしたいならな
いために、家庭で両親に出来るトレーニ
ング法があるので聴いてください。

令和5年度吹田市家庭教育学級
第2回合同講演会

2024年 2/1 (木)

9:15 受付開始

9:30~11:00 (90分)



親の役割ってなあ〜に？

講師：大田 麻美
（社）暮らし振興支援機構 代表理事

— 講演カリキュラム —

- ・親が子どもにしてあげられる時間計算
- ・生き抜く力の身に付け方
- ・子どもを成長させる3つの感情
- ・ママの仕事と子どもへの影響
- ・子育て脳トレ（全ての問題を解決する思考術）
- ・ママ、パパのメンタルセルフコントロール
- ・お金が何者かを知ろう



11:15~12:45(90分)



子どもの心を鍛える3つのトレーニング法

講師：内山 優一
（社）暮らし振興支援機構
所属講師 ひまわり先生

— 講演カリキュラム —

- ・僕の不登校 STORY
- ・助けてくれた人
- ・心のメカニズム
- ・あの頃の両親に伝えたいこと
- ・心の鍛え方
- ・暮らしの中でできること



講演開催概要

【日時】 令和6年2月1日(木) 9:30~12:45(受付開始9:15)
【場所】 吹田市文化会館(メイシアター中ホール) 吹田市泉町2丁目29番1号
【定員】 200名(多数抽選) ※当日参加いただけない方は「オンデマンド視聴」をお申込みください
【申込期間】 令和5年12月22日(金)~令和6年1月24日(水)

● お申込 会場参加・オンデマンド視聴共に、裏面をお読みの上お申込ください

● お問合せ

【会場参加】 吹田市教育委員会 地域教育部 まなびの支援課
TEL 06-6155-8264 (平日9時~17時)
E-mail: sgmanabi@city.suita.osaka.jp

【オンデマンド視聴】 一般社団法人暮らし振興支援機構(はなきりん)
TEL 0798-71-7723 (平日9時~17時)
E-mail: info@hanakirin.or.jp

【主催】吹田市教育委員会 地域教育部 まなびの支援課

吹田市家庭教育学級
第2回合同講演会のお知らせ

日時 令和6年2月1日 9:30~

場所 メイシアター 中ホール

申込期間

令和5年12月22日(金)

~令和6年1月24日(水)

お申込方法

● 会場参加 お申込



右記QRコードから
お申込ください

【申込期間】 令和5年12月22日(金)~令和6年1月24日(水)

会場・オンデマンド共に下記QRコードからお申込ください

● オンデマンド視聴 お申込



右記QRコードから
お申込ください

【申込期間】 令和5年12月22日(金)~令和6年2月1日(木)

【視聴期間】 令和6年2月2日(金)~令和6年2月29日(木)

「教材費の会計報告について」

教材費の会計報告について例年学期の終わりに会計報告をさせていただいておりましたが、徴収金システムの変更に伴い、1学期と同様、2学期の会計報告を3学期のはじめにさせていただきます。よろしくお願ひします。

